

数字で見る

埼玉県警科捜研

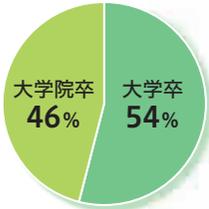
(令和7年3月現在)

技術職員の
平均年齢 **38歳**



埼玉県警察マスコット
ポポ美ちゃん

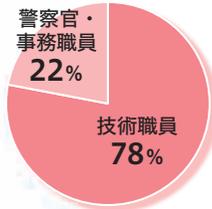
技術職員の卒業区分



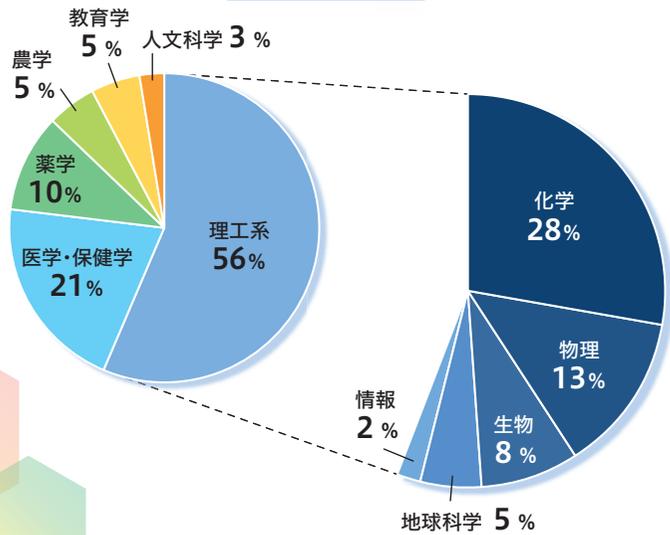
技術職員の出身地



構成比



技術職員の出身学部



科捜研インターンシップ

科捜研では、採用活動の一環としてインターンシップ等を実施しています。

科捜研の業務説明、施設見学の他に実際に科捜研の仕事を体験できます。

「科捜研で働く」ということを具体的にイメージしてもらうための取り組みです。

Q&A

Q 勤務形態を教えてください。

A 勤務時間は、午前8時30分から午後5時15分まで、原則土日祝日は休みです。当直勤務や至急鑑定のため、休日や夜間の出勤となる場合があります。

Q 異動はありますか？

A 科捜研で働く埼玉県警察技術職員として採用されるので、基本的に異動はありません。原則、採用された科で退職まで勤務することとなります。

Q 科捜研で働くのに必要なスキルや資格はありますか？

A 大学卒業などの受験資格さえあれば、特別必要なスキルや資格はありません。採用後の研修が充実しているため、鑑定に関する知識は入ってから勉強します。なお、大学の専攻等、詳細な受験資格については、採用試験が実施される年度の採用選考受験案内を参照してください。

Q 仕事とプライベートの両立は可能ですか？

A 各種休暇制度が整っていることから、ライフスタイルに合わせた勤務が可能です。

埼玉県警察本部 刑事部 科学捜査研究所

〒330-0835

埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目197番地7

大宮警察署6階 鑑識科学捜査センター

(JRさいたま新都心駅から徒歩15分)



県警HP
「科捜研業務紹介」



県警HP
トップページ



YouTube
埼玉県警察公式チャンネル



X

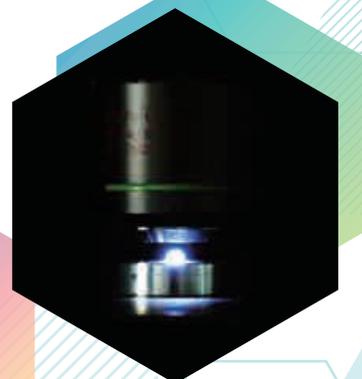
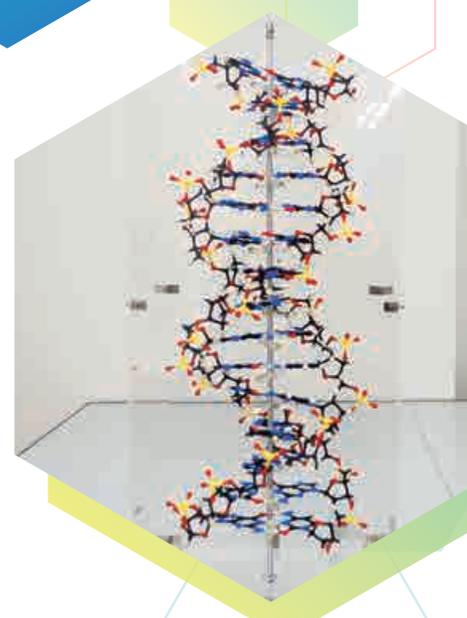


Instagram
埼玉県警察採用センター

埼玉県警察本部 刑事部

科学捜査研究所

Criminal Investigation Laboratory



概要

科学捜査研究所(以下:科捜研)は、専門技術により事件解決に不可欠な「科学的根拠に基づく証拠」を明らかにするための鑑定・研究機関であり、主に理系学部出身の埼玉県警察技術職員が活躍しています。

採用後の流れ

埼玉県警察職員採用選考
選考職種「犯罪鑑識」合格

1年目
4月

埼玉県警察学校 入校

警察職員としての心構えを学ぶ 約1か月

各科に配属され、業務に従事

1年目
9~12月

科学警察研究所※ 養成科 入校

鑑定人としての基礎を学ぶ 約3か月

本格的に鑑定業務に従事!

5年目
5月

科学警察研究所 現任科 入校

鑑定人としての技術を磨く 約3週間

※ 科学警察研究所…警察庁の附属機関(千葉県柏市)

さらに、外部機関の見学・研修や各種学会、現任科修了後の科学警察研究所での研修に参加し、より一層の鑑定技術向上に励みます。



コラム

『鑑定』とは?

「特別の学識経験に基づいて得られた科学的判断の結果を報告する手続き」です。



埼玉県警察マスコット
ポッポくん

捜査機関は、捜査上必要がある場合、科捜研へ鑑定を依頼します。科捜研では、依頼された鑑定資料について検査を実施し、検査結果を鑑定書としてまとめます。鑑定書は、裁判で証拠として扱われます。

各科紹介

各科の受験資格(大学の専攻等)については、採用試験が実施される年度の採用選考受験案内を参照してください。

物理科

銃器、弾薬類、火災、爆発、音声、交通事故に関する鑑定、その他、工学、物理学を応用する鑑定を行っています。



出身学部:工学部、理学部等

文書鑑定科

脅迫状や契約書、遺言書の筆者識別や、身分証や通貨・有価証券の真贋鑑定を行っています。



出身学部:工学部等

心理科

心拍や汗などの生理指標を測定し、「ウソの反応を検出する」のではなく「事件に関することの記憶があるかどうか」を調べます。



出身学部:教育学部、人間科学部等

材料化学科

ガラス、繊維、油類、塗料、金属、プラスチックなどの工業製品の鑑定を行っています。



出身学部:理工学部、理学部等

毒性物質科

薬物(催眠薬などの医薬品)や毒物(農薬、ガス等)の成分の鑑定を行っています。



出身学部:理工学部、理学部、工学部等

乱用薬物科

覚醒剤や麻薬、指定薬物、大麻の鑑定を行い、証拠品が違法薬物であるかどうか、犯人が薬物を使用したかどうか等を調べます。



出身学部:薬学部、理工学部、理学部等

法医科(硬組織)

発見された骨が人のものかどうかや、白骨死体の性別、年齢等の推定、ご遺体の身元確認、防犯カメラ画像からの顔画像鑑定を行っています。



出身学部:医学部(検査技術)、理工学部、農学部、保健学部、薬学部等

法医科(DNA型鑑定)

証拠品に付着した血液、体液などの鑑定や、それらのDNA型鑑定を行っています。



鑑定支援科

唯一、警察官が勤務しています。各署からの鑑定嘱託の受付や鑑定資料の管理等の支援をしています。鑑定に関する相談対応等も行っています。警察官は異動があります。

